

ファンクラブ会員・読者のみなさんへ

町議選は1票、2票を争う大激戦！ 家族・友人・知人に うすい・服部支持の輪を広げてください！

共産党の2名の候補は、これまでの福祉・教育・医療や町づくりの実績をもとに、「福祉と防災の町づくり」と「議会改革」を柱とする政策を訴え続けています。

今回の選挙は定数より2名オーバーのかつてない激戦。

日頃ニュースをご愛読いただいているファンクラブの会員・読者のみなさんのお力で、共産党候補への支持をあと一まわり広げてください。電話での支持拡大は自由にできます。友人・知人にうすい・服部両候補の政策を訴えていただき、かけがえのない共産党2議席を守り抜きましょう。



服部 久子 (62歳)

服部地域

千本木台、半在家、相道寺、花見、滝沢、滝の台、林中、和合、内鎌、渋田見、鶴山、十日市場、中之郷、南台、高瀬橋南、法道、広津、陸郷



うすい 孝彦 (65歳)

うすい地域

一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、東町、吾妻町、豊町、正科、堀の内、中島

この2つの政策を
しっかりと掲げているのは
日本共産党の2名の候補
うすい孝彦、服部久子です。

◆いのちと暮らしを守る町政
◆防災・安全の町づくり

町民のみなさんからの声

- 「議員定数を減らせば“町長にもの言える議員”が少なくなる」という、「うすい」さんの話はその通りだと思う。
- 高瀬川上流ダムが決壊したら池田町はどうなるのか。町として早急に調査・研究をして、防災対策を確立することが必要ではないか。
- 自治会で、「地震が来たらどこに逃げようか。どこもないね」という話が出た。土砂崩れが心配だし、どこに避難すればいいのか。
- 町内3～4丁目に子どもの遊び場が少ない
- 高齢の二人暮らしです。夫は脳梗塞で何もできず、国民年金で節約して暮らしています。今一番心配なことは、葬式が年々派手になりお金がかかるようになってきていること。なんとか改善してほしい。
- 車を運転できるうちはよいが、まもなく手放さなくてはならなくなり、買い物の足がとても心配。
- いい町にするには共産党の議員が必要だ。どんどん政策を訴えて、町民のためになる議会に変えていってほしい。